

# なで肩の狐

SHIINA KIPPEI in HANAMURA MANGETSU'S

椎名桔平

洞口依子

清水千賀

佐藤一平

伊藤 克

川本淳一

光石 研

鶴見辰吾

哀川 翔

監督：渡辺 武  
原作：花村萬月(徳間書店刊)  
脚本：吉川次郎  
音楽：安川午朗  
撮影：安藤庄平  
照明：石丸隆一  
美術：尾関龍生  
録音：湯脇房雄  
音響効果：柴崎憲治  
記録：松隈理恵  
編集：太田義則  
助監督：山本英之  
制作担当：柳沢光俊/東 克治

企画：鹿糠雅博/伊藤秀裕  
製作：ミナミ十吾/中島 仁  
プロデューサー：小野誠一/川崎 隆/宮崎 大  
制作：ミュージアムビジュアルズ  
製作：ミュージアム  
制作協力・配給：エクセレントフィルム  
宣伝：ポップ・プロモーション  
1999年/日本/カラー(一部B/W)/ヴィスタサイズ/1時間41分

15 (15)



死と、切なさは、疾走する。



# なで肩の狐

狂い始めた時計は  
直してもまた狂う、  
こっちで止めてやらん限り、  
永遠に終わらないってことさ。

木常は、ヤクザをやめたものの定職に付くわけでもなく、昔馴染みの玲子のスナックに居候している。そんな彼のもとに昔の仲間とどうしようもない奴、徳光が現れる。「あるものを預かって欲しいんだ」木常は面倒事は沢山と、徳光の頼みを断るが、事態はどんどん悪くなっていく……。

『ゲルマニウムの夜』で、第119回芥川賞を受賞した花村萬月の初期傑作『なで肩の狐』を原作に愛と暴力の中に秘められた「身を蝕む濁き」と「切なさ」そして「笑い」を描く新しい映画が誕生した。

木常を演じるのは椎名桔平。これまでの『ヌードの夜』『GONIN』といった石井隆作品で見せる狂気に、花村作品が持つ独特な笑いを加え、新境地を拓いている。木常が居候するスナックのママ・玲子に、黒沢清作品でおなじみの洞口依子。昔の仲間・笹山に『鯨肌男と桃尻女』での怪演が光る鶴見辰吾。徳光に『うなぎ』『鬼火』『ニンゲン合格』と話題作への出演を連発している哀川翔。その女・エリカには、昨年の夏の甲子園イメージガールで、今回が映画初出演となる清水千賀。木常を狙うチンピラ・谷口に『チンピラ』『Wild Life』の光石研が出演。

監督は'93年『凶銃ルガーP08』で衝撃的デビューし、ヨコハマ映画祭・新人監督賞、日本映画プロフェッショナル大賞・監督賞を受賞した渡辺武。昨年は『つけ義春ワールド・紅い花』に挑戦するなど、進境著しい彼が『死への誘惑』と『擬似家族』という、彼のこれまでの作品の中に流れるテーマの集大成と言える作品を完成させた。撮影に『麻雀放浪記』『死の棘』の安藤庄平。音楽に『ヌードの夜』『雷魚』の安川午朗。編集に『HANA-BI』の太田義則。音響効果に『Shall we ダンス?』『リング2』の柴崎憲治など日本映画を代表するスタッフが結集。この切なく、激しい映画を支えている。

<キャスト>

椎名桔平  
洞口依子  
清水千賀  
佐藤一平  
伊藤 克  
川本淳一  
光石 研  
鶴見辰吾  
哀川 翔

<スタッフ>

監督:渡辺 武 原作:花村萬月(徳間書店刊)  
脚本:吉川次郎 音楽:安川午朗  
撮影:安藤庄平 照明:石丸隆一 美術:尾関龍生  
録音:湯脇房雄 音響効果:柴崎憲治  
記録:松隈理恵 編集:太田義則  
助監督:山本英之 制作担当:柳沢光俊/東 克治  
企画:鹿糠雅博/伊藤秀裕 製作:ミナミト吾/中島 仁  
プロデューサー:小野誠一/川崎 隆/宮崎 大  
制作:ミュージアムピクチャーズ 製作:ミュージアム  
制作協力・配給:エクセレントフィルム 宣伝:ポップ・プロモーション  
1999年/日本/カラー(一部B/W)/ヴィスタサイズ/1時間41分

6/12(土)より  
レイトショー!!  
<21:00〜>

シネ・ヌーヴォー梅田

〒530-0027 大阪市北区堂山町5-9 扇会館B1  
tel.06-6365-0094 fax.06-6365-0235